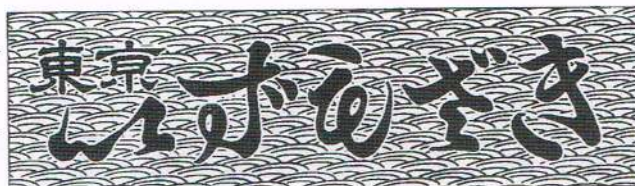




会報



東京出雲崎会
会長 津山 忠夫 吉
発行 責任者 内藤 久吉
〒188-0013 西東京市向台町4-21-45-418
電話 0424-69-1426

平成21年度

第11号

1月吉日

平成20年度
東京出雲崎会

「定時総会 & 懇親会」

なごやかな会場
笑顔の花盛り！



若い世代の
会運営
参画に期待！

桜の花もほころぶ春三月の二十二日（土）東京出雲崎会の平成二十年度「定時総会・懇親会」が錦糸町駅前の東武ホテルレバント東京「錦の間」にて、来賓の方々を含め二百五十名余りが集い盛大に開催されました。（2・11面に関連写真）

第一部の総会では前年度に逝去された、相澤良治顧問を始め物故会員の方々への黙

祷を行ったのち、開会の辞、続いて津山会長の挨拶、若い世代の方々の入会増へのお礼と会運営への参画に期待を寄せられました。

その後、議事に入り、内藤幹事長から経過報告があり、会計委員長と監査役からの会計報告及び監査報告は出席者全員の拍手で承認されました。

祝辞には小林出雲崎町町長・近藤参議院議員・小林保廣県人会会長代理・小黒良寛記念館常務理事の四氏が登壇されお祝いの言葉を頂きました。又、中越沖地震の上野駅街頭募金に協力した佐藤名誉会長と山田相談役に新潟県人会から感謝状が手渡され、高島住友不動産会長から寄贈の四斗樽の鏡割も行われました。

第二部は中川町議会議長の乾杯の音頭で懇親会がスタート。会場は一転、賑やかな会話の音が満ちあふれ、あちこちで記念写真のフラッシュが光り「甲友会」と「秀和会」の三味や太鼓の演奏と出雲崎おけさの歌声にあわせて、踊りの輪が会場狭しと広がりました。

天領さとみさんの演歌も披露され、若い衆の獅子舞には「おんばこ」を取って財布の中に入れる光景もみられました。

それにしても皆元氣！。ふるさとの旧知の友との再会で年を忘れて青春に返ったようです。

時の経つのも忘れていくうちに、昨年度、喜寿・古稀・還暦を迎えた「午朋会」と「一二美会」、それに

平成21年度「定時総会・懇親会」開催のご案内

◎日時…平成21年3月14日（土）

受付開始…午前10時30分より

開会…11時30分 閉会…午後3時

◎場所…錦糸町 東武ホテルレバント東京
4階「錦の間」

（東京都墨田区錦糸1-2-2 ☎ 03-5611-5511）＝別紙案内地図参照

◎会費…合計12,000円
（年会費2,000円＋総会懇親会費10,000円）

●お問い合わせは……事務局・東條まで

携帯電話 090-8008-8077

FAX 03-5717-3443

しよーしがらんで
来てくんなせーね！

はひける会話！
飛び交う笑顔！
みんな元気に
若がえる。

「かもめ会」のメンバーが司会者に促されて壇上へ、津山会長の指揮で『出雲崎小学校・校歌』を合唱、参加者全員も加わり大合唱となりました。
中締めは鳥井歴代会長顧問の音頭で、会員の健康・長寿・繁栄を願って「三本締」を行い、佐藤名誉会長の発声で開きとなりました。

会長挨拶

会長 津山 忠夫

謹んで新春のお慶びを申し上げます。日ごろ会員の皆様には当会に対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨秋十一月、新宿・住友ホールにて良寛記念館主催の良寛生誕二五〇年記念遺墨展が開催されました。記念館理事長から特に当会に対し



まして協力依頼、並びに支援の要請がありました。此の画期的催事に、皆様方と参加させて頂いた喜びと、人と、人とのつながり、きずなの大切さ。良寛さまの心にふれたような感じでした。懐かしくて楽しくて元気がでる皆様の「総会・懇親会」です。ふるってご参加を。良寛さまの思いやりの心でお待ちしております。

たので、臨時役員会で協議、出席役員全員の賛同を得まして協力・支援をいたすこととなりました。

はじめての経験と、長期間に亘る手配、準備等色々ありましたが、特に事務局を中心に役員の方々や会員・郷土出身者の皆様の心強いご協力も頂き、お陰で大盛況のうちに無事終了することができました。

心より感謝申し上げます。

幹事長挨拶

幹事長 内藤 久吉

謹んで新年のお慶びを申し上げます。いつに变らず皆様におかれましては、会に対しご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨秋の新宿・住友ホールでの「良寛生誕二五〇年記念遺墨展」では、会員各位の絶大なる一致団結、全力パワー発揮にて大盛況裏に終了出来



ました事に對し深甚なる感謝の意を申し上げます。東京出雲崎会の「総会&懇親会」がやって来しました。ふるって友と、同級生と多勢様で来てくんなせね。一声かけてお誘いして下さいね。心よりお待ちしております。

画期的な大事業に会員各位の熱誠溢れるご協力には記念館理事長から丁寧な感謝とお礼の言葉を頂戴致しました。

「再びヤレルかどうかの東京での大展覽会を出雲崎会の皆様方のお力にて、しかも大成功の結果を得た事は唯々感謝感謝でございます」と。正に会の実力を世に強く打ち出せた事は、役員一同感動と共に感謝に堪えません。

ありがとうございます。

東京出雲崎会の「総会&懇親会」がやって来しました。

ふるって友と、同級生と多勢様で来てくんなせね。

一声かけてお誘いして下さいね。心よりお待ちしております。

総会（第一部）スナツプ



新潟県人会より街頭募金への感謝状が佐藤憲一名誉会長と山田次則相談役に授与されました。

高島準司住友不動産会長から寄贈された四斗樽の鏡割りが壇上で行われました。



受付でも、笑顔と「なまり」が飛び交います。



来賓として駆けつけ、祝辞をのべる近藤正道参議院議員。



激動期の小学生時代

モッコの会

平成20年10月19日、午後二時から東京で喜寿を祝う会が大阪や新潟県下と関東在住の淑女と紳士十六名が集まり開催しました。記念撮影後、今は亡き諸先生、志し半ばにして逝った同級生に黙祷。元病院長の発声で乾杯。

遙か彼方、水平線に夕日が沈む雄大な日本海の我がふる里出雲崎を偲びつつ、小学校時代の懐かしい話が飛び交いました。中でも学芸会や運動会。五年・六年生の相撲大会。又良寛堂で出征兵士を送る式典では児童代表として作文を読み上げました。戦時中で松根油採集、塩作りに精を出し五月には大河津で三島郡の男子生徒の身体検査がありオチンチン迄出して調べられ恥ずかしかったです。七月に合格通知が来て九月入隊せよ。憧れの航空予科練になれる処が八月十五日終戦。教科書を墨で塗り潰したり、糊で頁を閉じました。敗戦国の常としてみんな苦労して今の自分がある。丈夫な子に育てた両親と先祖に感謝しつつ午後九時、万歳三唱して散会しました。



輝く年輪・王者の風格

ヒキリゴの会



六月七・八日、還暦同級会に胸をはずませた、友、六十二名が弥彦温泉「みのや」に集合しました。良寛堂や東京駅からのマイクロバス、マイカー、それに新幹線などで駆付けける友。一堂に会したそこには、素敵に年輪を重ねた友の笑顔がありました。「おめさんだれだね」「わからんかいね」何回も名を聞き返して怒られ「かんべ!!」それぞれが四十五年前の記憶との追いかけて……。



弥彦神社前で記念写真に納まるヒキリゴの会の皆さん

翌日の別れの時を迎えました。

寿



現在に感謝、長寿を約して もっこの会

盛衰は世の常とは言え、故郷の姿は寂しく痛々しい。思えば「もっこの会」の我々が旧出雲崎中学校を後にした昭和二十九年前後の町が一番輝き活気に溢れた頃だったのか？あの頃を潮目に輝きが少しづつ失われた様にも思える。我々は百三十余人が巣立ったが今では町や近郊に残っているのは十指に余るだけとなった。この様な中で古稀を節目に、往時を偲び青春を懐古して、現在に感謝することを目的に六月四・五日に越後湯沢温泉のホテルに参集して古稀を祝った。

と遠く岐阜・愛知から総勢三十九人が集った。現在の健勝に感謝しつつ、一緒にこの日を見ずに逝った十四人の冥福も祈った。現役で活躍の元気印も居り心強かった。あの頃の紅顔も歳を重ねて衰えも見えなくなった。青春を走馬灯に夜の更けるを知らずに語り合った。残り多くない残照を一日でも長く元気で暮らすことを約し清しく散会した。



(S・S)

おめでと〜いございます。

二十一年度は
こちらの方々です

その後、良寛堂や出中の階段で、それぞれの想い出をつくり、近いうちの再会を約束して帰路につきました。そして還暦というこの期に強い生命力と天高く勇壮に飛び交うトンボの王様「オニヤンマ」にあやかり、会名を「ヒキリゴの会」として、ここに誕生いたしました。同級の友が「ヒキリゴ」のように健康で澁瀬とした人生を送ることでしょう。(T・U)

喜寿Ⅱ「七八会」

(昭和二十年出小卒業)
平成21年六月中旬
越後湯沢にて開催

古稀Ⅱ「すえひろ会」

(昭和三十年三月出中卒業)
平成21年五月二十三日
出雲崎町

みよやで開催します。

還暦Ⅱ「夕渚会」

(昭和四十年三月出中卒業)
平成21年六月二十日
会場Ⅱ出雲崎漁業会館

昔も今も……

和氣満々の出合い

十一月一日(土) 第三回羽黒町会が御徒町駅前前の吉池七階「池田屋」で開催されました。昨年より大勢の参加者を見込んでおりましたが、あいにく三連休の初日と重なり参加者は昨年より五人少ない三十八名での開催となりました。それでも久し振りの方、常連の方とも皆さん和氣満々で

一年ぶりの出合いを楽しんでおられました。時間が進むにつれて「出雲崎おけさ」の歌や踊りも始まり、各々自由奔放にふるまわれ宴もたけなわになってきました。又、恒例の初めての参加者の皆さんには自己紹介をしていただきました。そして、その後の二次会は吉池の四階に席を移し約半数くらいの方が参加して下さり、さらに盛り上がりましました。本年は十一月七日(土)を予定しております。今度こそは羽黒町出身者が五十名以上の集いとなりますよう期待をいたしております。どうか、よろしくお願いたします。(I・N)



折角の記念写真も顔が見えない人も……懲りずに来てねエ!

話題噴出 里の俯瞰図に 勝見・尼瀬会

勝見・尼瀬間は距離的に広すぎることと年齢があまり離れると話題に格差が生じるのではとの考えから取り合えず「七八会」→「出中十四むつみ会」の四十三名の紳士淑女が平成二十年十月四日新宿「鍋茶屋」に一年振りに参集しました。台風も通り過ぎ、天高く秋晴れに恵まれた絶好の第二回「勝見・尼瀬会」の懇親会日和となりました。司会の加藤氏の発声で会が進行、大谷会長の挨拶の後、宴会に入りました。今回は会話のネタにと出雲崎全町の俯瞰図が配布されましたが、忽ち田舎弁の続出です。砂浜での野球やイカアゲ(風上げ)戦時中の竹槍訓練、流れ着いた機雷が爆発した話や肝試しの話など、少年少女時代の追懐をしている内に、アツという間にお開きです。明日の活力を得たようです。次回はもっと大勢で:(S・K)



勝見・尼瀬の近隣会に43名の紳士淑女が

平成20年11月22日(土)に我々の石井町倶楽部が御徒町池田屋で集い歓迎した。集いも四回目となると少々マンネリが出るの当日まぎわにキャンセルが出るなどして出席者が前回よりも五名程減ったが、今回は新たに四人の若い出席者があり、倶楽部の平均年齢を下げた。歓談は若さが漲り活発な会場になった。11月22日はゴロ合せで「いい夫婦」の日と言う、当倶楽部にも一組の仲の良い夫婦が毎回出席

石井町倶楽部 四回目の集い



4回目を迎え34名がにぎやかに楽しむ!

している、年に一度逢うだけだがいつも一緒に互いに肩を寄せ、手を繋いでいる様に見える行動。もう60才を過ぎているのでは?!と思う。今年は「出雲崎おけさ」唄手小町南山・牧野藤吉「お船唄」唄手天金鷲之助の入ったCDをお土産として進呈、スクラッチ宝くじゲームも昨年よりは当り金が多く出た。又、カラオケも大いに盛上がり、とにかく参加者全員がワイワイ・ガヤガヤ・ドン・パンパンと楽しい時間を過ごした。(誠)

震災復興祈願イベント 第3弾
2日間で26,000人

「きずな」

町民 5384人の
復興への思い...



オープニングを飾ったよさこいソーラン

出雲崎の復興イベント第3弾「きずな」が10月10・11日の両日、天領の里周辺で開催された。初日は悪天候で開催が遅れ、夜の花火打上げが中止になるなどしたものの、ヘリコプターでの空中散策や、田辺靖雄・九重佑三子夫妻や民謡の原田直之さんなどが出演した日本歌手協会復興支援コンサート。イベント広場で繰り広げられる各種行事に多くの人が訪れ、夜には日本海側で初めての「ウオータースクリーン」では、出雲崎の歴史が投影され幻想的な雰囲気をももたらした。



日本海側で初めてと言う
ウオータースクリーン

初日とは打って変わって好天となった二日目。呼び物の神田川俊郎さんの「震災復興祈願5384人分の鍋作り」が行われ、出雲崎の味覚をふんだんに盛り込んだ鍋にお椀と箸持参（持参者百円／持参無二百円）の人達で長蛇の列で味を堪能した。鍋には神田川・出雲崎・元氣・希望の文字から取って「神雲元希鍋（しんうんげんきなべ）」と命名された。その後のトークショーでレシピを公開「各家庭で味わってほしい」とのこと。



巡見使行列

出雲崎で休日を楽しみませんか。優良店ご紹介！

佐平次 (羽黒町) 0258 78-2116	みよや (羽黒町) 0258 78-3181	山崎旅館 (石井町) 0258 78-2012	おやど堀善 (石井町) 0258 78-2051	まるこ (石井町) 0258 78-2263	たまきや (岩船町) 0258 78-2171	くるまや (尼瀬) 0258 78-2148
---------------------------------------	---------------------------------------	--	---	---------------------------------------	--	---------------------------------------

イベント豊富／ぜひお越し下さい

越後出雲崎 天領の里
〒949-4308 三島郡出雲崎町大字尼瀬6-57
TEL 0258-78-4000 FAX 0258-78-4770

越後の地酒と笹だんご
本年も出店させていただきます。

新潟の地酒（主な取扱銘柄）
久保田（朝日山） 銀の翼（越の登）
清 泉（和島村） 良 寛（美の川）
他銘酒各種取り揃えております
—— 全国発送いたします。——

株式会社 つるや
代表取締役 荒 木 啓 之
出雲崎町川西58（出雲崎駅前）
電話（0258）78-2233（代）FAX（0258）78-4236

出雲崎名物
炭火焼
元祖 浜焼
全国発送いたします。

石井鮮魚店
三島郡出雲崎町羽黒町475-1
☎（0258）78-2025 / FAX 78-2089
<http://www16.ocn.jp/~hamayaki/>

《企業理念》
家づくりは
人づくり
喜びづくり
感動づくりである

増田家のコリラント
GORILLANT

日本住宅総合サービス(株)
〒136-0076 東京都江東区南砂6-11-17
TEL 03-3648-8575 FAX 03-3648-1966

生鮮海産物加工販売
今年もイベント広場に出店させていただきます

お土産に喜ばれる一品
★いかの白作り ★北前漬け
★鰯でんぶ ★鰯の親子漬け
★その他漬物

……お問い合わせ・お申し込みは下記まで……
株式会社 船橋屋商店
代表取締役 三 輪 浩 一
三島郡出雲崎町石井町490
電話（0258）78-2041（代）

誘われても行けない天国の宴

東京さざなみ会

「東京さざなみ会」も回を重ねること三十四回。

例年通り会場は新宿「鍋茶屋」、日時は昨年の五月二十四日(土)午後一時開会。

いつものことだが、正午過ぎには、大半の会員が集まりワイワイガヤガヤと賑やかだ。

今回は男性十五名女性四名計十九名の面々が集まったが、紅組が四名とは何とも寂しい。

紅組の今後の奮起を大いに期待している。

遠くふる里から、萩野晃一、桑原慶司の両君、長岡から加藤晴功君、更に上越からは源川亮君の四名が顔を見せ会を盛り上げてくれた。

今回は常連の中島善次郎君が鬼籍に入り残念至極である。

天国の方も恩師・松永先生を始め徐々に増えていることであろう。『オイ一寸コッチへ来い』と誘われてもこればかりは「ハイそうですか」というわけにはいかない。

例年に比べ今回は少人数であったが、ユックリと話ができて良かったとの評価を聞くこと世話人冥利に尽きる思いだ。

次回は、会員諸兄姉から更に高い評価が得られるような「東京さざなみ会」にしたいものとおもっている。(R・T)



34回目も元気に集った「東京さざなみ会」の皆さん

良寛堂で共に遊んだ
竹馬の友の集い

石井町倶楽部

昭和42年生
昭業卒

写真展にあわせて銀座に集う

「海雪遊会」II ジエロのヒットにあやかり命名

同級生の山田馨君が写真家になって始めて銀座で写真展を開く事になり「同級生で、お祝いを兼ねて集まりましょう」と話が盛上がり、七月五日銀座・かめ幸で開催。多数参加してくれました。

久しぶりの顔を見るなり「おめさん元気だったかねー」「いつもきれいだねー?」「おめさんの髪の毛、薄くなつて白髪がふえたね」みんな好き勝手言つて、まずは乾杯! ここからは心身共に出雲崎

人にみななってきました。自分の事、家族の事、それに親の事から孫の話まで、最高に盛上がる同級会です。「学生の頃のことが一番覚えていてるからね」「そうだね」思い出はつきません。

時間があつという間に過ぎてあわてて終電近く駅にむかう仲間達「おめさんた、又、あおいね、元気だな」「みんな体に気をつけてガンバリな!」大いに盛上がった一日でした。(S・N)



気分は中学生時代にタイムスリップの面々

静かな郷里でリフレッシュ

平成辰巳会

出雲崎中学校卒業40周年を記念して、平成二十年八月十五日にふる里、出雲崎の「みよや」にて、平成辰巳会は同級会を開催しました。

遠くは、北海道から参加した人もおり、今年も完全に中学時代にタイムスリップし、昨年を上回る、三十八人が出席、楽しいひと時を過ごしました。

本来ですと、八月十五日は終戦記念日であるとともに、船まつりや花火大会、それに

出雲崎おけさなどで盛り上がる町ではありますが、一週間前のジエロ出演の「汐風ドリ―夢カーニバル」の後のせいか静かな静かなお盆です。

町中すべてが「ジエロ」「ジエロ」。町民一同の熱い願いでもある、ジエロさんの紅白出場の夢を応援するべく、我々同級生も「花咲きにおう丘の上に」の中学校歌を大合唱するも、はたしてその効果、がありやなしや、年末までのお楽しみお楽しみ。(矢部)

朋あり遠方より来る また楽しからずや...

出中十四むつみ会

還暦の集いから早や三年。終戦のドサクサ混乱期に生を受けた数少ない同級生が、予てよりの強い要望により、去る六月七・八日、「越後大湯温泉」での一泊親睦旅行会を開催する事が出来ました。

我が十四回生は、八十三名が出中から巣立ち、現在消息が判っている六十二名の方々に案内を差し上げ六十名弱の方々よりお便りを戴きました。今回は還暦後第一回目でもあり準備期間が短かったにも拘らず二十一名が参加され(次回は三十名以上の参加者が期待されます)

特に島根県、愛知県等遠方より足を運ばれた方々の青春の面影に懐かしさが込上げ、たちまち「いづんざき弁」で思い出話が飛び交い：宴会・二次会

と盛上がり、三次会では夜明け近くまで想い出話で一夜が過ぎて行きま



ホテル玄関前にて得意?のポーズ

井之鼻会

伝統が光る



(駄作隆)

した。

朝湯につかり朝食を満喫し、あつという間に時が過ぎ、別れを惜しみつつ一年後の再会を約束する姿に感涙が込上げ次回へ夢が膨らみました。今後共、健康年齢が続く限り励ましあい和やかに楽しい集いが出来るよう同級生の絆を大切ににより有意義な年行事にして行きます。

「大湯路の六十三の集い懐かしく旅の思い出 ころ和ます」

町出身)は上野の森美術館へ絵画を出展(本誌第9号の紹介作品)見事入選を果たしたとや出中時代より続いているバレーボールで韓国に親善試合に渡韓した山田力ヨ子さん(旧姓中尾・井鼻)等の活動する友の話に大感動。おおいに元気づけられました。



若さは外見では決まらなと意気軒高

浜友会

六十五歳を祝う豊富な企画

六十二名が大満足

浜友会(第十二回卒業生)の六十五歳を祝う会が平成二十年五月十七日から、一泊で越後湯沢ニューオータニ・ホテルで開催。

北は、青森、南は、福岡から六十二人が参加して盛大に行われた。

十七日は、記念写真撮影、「顔のシワが増えた?」「髪は、薄く成ったね」懇親会では、思いで話は、尽きる事なく深夜に及んだ。

十八日は、全員バスに分乗して群馬の「吹き割りの滝」見学へ、水量が多く豪快だった。続いて「吉祥寺」庭園と四季折々の花で有名なところである。それぞれで下車して散策する、遠足の思い出話に花が咲いた、昼食は、寺の小懐石をいただいた。

好天に恵まれた二日間、盛り沢山の企画、実行は、大成功、幹事の皆さんに感謝して幕を閉じた。

再会を約束して別れを惜しみつつ帰路に付いた。(東)

同期の活躍に感動と勇気を貰う

ねらの会

東京出雲崎会の総会&懇親会が開催された三月二十二日ふる里の近隣の懐かしい方々や先輩・後輩との楽しい語らいを過ごしたあと総会会場近くの錦糸町楽天地の「土風炉」にて、ねらの会の懇親会が開かれました。

総会に参加し旧交を存分に温めたメンバーと、都合で出れなかった同級生達。北は岩手県の盛岡から南は静岡県富士市から総勢二十四人が集まっていた懇親会となりました。

料理を囲みながら、グラスを交わし、近況などを中心に話が弾み話題は豊富!

なかでも高崎郁津子さん(旧姓布矢・石井



個性の花園 羽黒町会

個性の花園

ふる里で「おけさ流し」

当会有志が町内中を練り歩く

しげさ節に、越中おわら節に負けぬオラツタの自慢の「出雲崎おけさ」だこてネ。越後、佐渡にいっぺことある「〇〇おけさ」、この本家本元が「出雲崎おけさ」なんだすけ。

日本民謡協会からおけさ源流の地としてお墨付きを貰って羽黒町裏に立派な碑が建つてんの皆さん知ってるかね？盆の十五日のヨウサリ、町流しがあつたの思い出してくんなせや。

湯河原温泉で

心身共に大満足！

東京やぶち会



ホテル玄関前にて記念写真におさまる参加者の皆さん

秋真っ盛りの十月二十七日・二十八日の両日、湯河原温泉に十九名の仲間が集まり同級会を開催いたしました。参加者の心掛けよろしく天気も我々を祝福してくれてくれるようでした。宴会迄の間、「ホテル四季彩」の源泉かけ流し温泉に浸かり、宴会はカラオケ付き飲み放題で皆さん歌ったり飲んだりしながら大いに懇親を深めることが出来ました。二日目は、朝食後「不動の滝」「万葉の園」を散策。それから「ミカン狩り」を行い午後すぎ東京行きの電車にて一路自宅に向いました。

の中には手拭いでやつぱツラ隠してさ、昔から、そうして来たんだすけね、いゝ伝統だったんだすけ、今後も毎年ヤルすけネ。楽しみに、お盆の墓参りに帰って来てくんないや。そして一緒に楽しもてさ！
(鳴滝町・小林)

カフェレストラン

夢ふうせん

出雲崎・天領の里向い

☎ 0258(78)3457

東日本大会で大健闘

出雲崎中学校吹奏楽部

子ども音楽コンクール
連続4回出場

平成20年度の東日本優秀演奏発表会が11月29日(土)東京・文京シビックホールで開催され、昨年度最優秀賞に輝いた、出雲崎中学校の吹奏楽部が、今年も各地の予選を勝ち抜き、東日本大会に四年連続出場という偉業を達成して出演。今回は一年生から三年生の三十一名によるバレエ音楽「ガイーヌ」から序曲・剣の舞等を見事に演奏。当会から代表が応援、お祝い金を吹奏楽部部長の佐藤先生に手渡しました。

四年連続出場を果した出場吹奏楽部



「やさしさ・和み・いやし」の
良寛シルク

企画・製造・販売

かねこオリジナル

(有) 金子織物 出雲崎町川西104-6
TEL 0258-78-2237

話題提供のお願い

出雲崎出身者の方々に報せたい各種グループの催事や活動。感動的な体験。ホッとしたニュース。表彰などを受けられた方や、素敵なお店などの情報をぜひお聞かせ下さい。

東京出雲崎会・広報委員会

岡田 齊
☎ 090-3204-4636
FAX 03-3862-7824

記事に関しましては、公平をきしてまいります。紙幅の関係から掲載出来ない場合もありますのでご了承下さい。

良寛牛乳

会員の紹介

季節料理

「なかお」

気持の良い応対と

リラックスな雰囲気

「海雪遊会」の中尾栄さん(井鼻出身)のお店は、川崎から大師線に乗って二駅目の「鈴木町駅」から至近の旭町商店街にある。店内はカウンターと堀コタツの小上がり席のある粋な店である。



素敵な雰囲気でお客様を待つ店内

ご主人と奥さんが実に気持ちの良い客応対をしてくれる。勤務帰りの男女のグループや近所のご夫婦さんとリラックした雰囲気最高。いずれもお料理は美味しく新鮮さとリズムの良いお運びも活気がある。おめさんたも集まろいね！

復興願ってジエ回さん大熱唱！！

|| 天領の里・特設広場に四千人 ||

中越沖地震の復興イベントとして、出雲崎町震災福幸祈願イベント「汐風ドリ―夢カ―ニバル」が六月十日(日)に天領の里特設広場で盛大に開催されました。

午前の部では、出雲崎保育園の可愛い鼓笛隊や出雲崎小学校の金管クラブ、出雲崎秀

和会 小木之城太鼓、それに
出雲崎中学校の太鼓同好会と
吹奏楽部などの町内の各団体
が出演。見る人、聞く人に元
氣をおくっていました。

午後の方は、新潟のお笑い組「ヤングキャベツ」の二人の司会で進められ小林町長は「災害を逆手に取って、出雲崎のがんばっている姿を全国



に発信したい」と挨拶。

新潟県・県警音楽隊の演奏と第一回出雲崎おけさコンクールで優勝した若手民謡歌手の剣持雄介さんが秀和会等と共に、民謡を披露しました。そして、夕日が紅く染まるころ、いよいよジェロさんの登場となりました。

司会者の「夕日が綺麗に」との声に「写真撮っていいですか?」とポケットからデジカメ。司会者「エッ、今、本番中ですよ……用意してたんですか!」「そう、写真撮りたい」に、会場の皆さんは笑いと拍手で大歓迎。こんな素朴な人柄が歌の上手さと相まって魅力の源かと感じさせら

れる一幕でした。

ジエロさんのステージは、ヒット曲「海雪」をはじめに六月発売したカバー集の中から「氷雨」や「夜空」など全六曲を熱唱。アンコールにこたえて、ジエロさんに応援ビデオレターを送った、出雲崎小学校六年生が登壇、代表から「ジエロさんのおかげで、出雲崎は有名になりました。みんなで紅白歌合戦出場を応援しています」とのエールが贈られ、ジエロさんと一緒に「海雪」を合唱。最後に花火が打上げられました。司会者が「花火の写真撮った?」「アッ!...早く言つてよ」。

「出雲崎の復興への協力」とのことです。出演料なしで駆け付けてくれたジエロさん、終了後は、出雲崎に宿泊して海の幸を堪能したとか?

紅白出場おめでとう！

紅白出場おめでとう！



皆さまのお役に立てたら…

東京出雲崎会のホームページも、インターネットに公開してからはや2年が経過しました。その間大勢の方々からページを楽しんで御覧頂き、又激励のお便り等も頂戴し、誠に有難う御座います。

当ホームページは、多方面より情報を得て毎月更新しておりますので、機会がありましたら、どうぞ御覧下さい。
『お気に入り』に加えて頂き友人、知人の方々にご紹介頂ければ幸いです。（出雲崎町にリンクしています）

東京出雲崎会の活動状況やふるりのイベント情報等の紹介をしておりますが、今後は、【お役立ち情報】コーナーを設け、ふるり特産品の紹介など、日常生活に役立つ情報紹介を心掛けたいと考えております。



「東京出雲崎会のホームページ」URLアドレス
<http://www2.odn.ne.jp/~chj13670/>

または

東京出雲崎会

檢 索

いずんぎ
よもやま話

つ波は――。掛け
持ちの大安吉日
だね。
町一番の大忙し
の男の中の男だ

つたすけねえ。
評判が呼んでオラもオラ
もで、ほんに名人セワしか
つたろうねえ。
ある古老の旦那さんと利

小町南山さんのアルバイト。

小町南山さんのアルバイト。



東京新潟県人会主催

第十回記念作品展

恒例の東京新潟県人会主催の第十回記念作品展が上野の東京新潟県人会館二階ホールにて十月二十四日から二十六日の三日間開催された。

会場には絵画三十四点・写真二十五点・書道&色紙三十四点と各種工芸三十八点など百三十一点を越す作品が展示され、観賞にこられた方々も一つ一つの作品に見入っておられました。この作品展には東京出雲崎会のメンバーやその仲間の方々も出展されており、紙幅の関係上からその一部のみ紹介いたします。(敬称略)



↑ 観梅 (フランス刺繍)
石原ミツ子



→ 根株
小甲伝一郎



← アルストメリア
(ちぎり絵)
横関ミヨ子



↑ おもいで1・2
坂本幸子



← 日光戦場ヶ原
近藤 烈



↑ フランス刺繍 (左上) と
ろう描き染め (手前) 谷川矩子



↑ 鴨の親子
(左上/モウ手芸) と
母の思い出 (92才)
山田恒代



↑ 常楽我浄
朝妻孝子

良寛生誕250年記念遺墨展



良寛生誕二五〇年を記念しての遺墨展が東京・新宿住友ホールにて平成二十年十一月一日より十一月十二日まで開催され、NHKをはじめ一般紙にも報道されたこともあってか県外初公開の催事は連日、大勢の方々が足を運んで下さり大盛況となりました。

この催しに東京出雲崎会の後援・協力に対し財団法人・良寛記念館の理事長と常務理事の連名でお礼状が届きましたので以下ご紹介いたします。(要旨)

此の度良寛記念館主催にて良寛生誕二五〇周年記念遺墨展を東京公開として実施させていただきました。

貴会 津山忠夫会長をはじめ一同様には格別な御支援を賜り御難儀をお掛け致しました事に深く感謝の意を申し上げます。

の御尽瘁によるもので心より厚くお礼申し上げます。この中にある当館として果すべき対応が伴わなかった事につき深く反省いたしお詫び申し上げる次第でございます。



説明に真剣に聞き入る来観者

県外初出展——大盛況・大成功で飾る

新宿・住友ホールに四五〇〇人超！

夢のような事であり記念館の歴史に輝く一頁を加えることができました。

このことは住友不動産株式会社高島準司会長様の御高配により住友ホールが立派な展示場となり調えられた会場は良寛敬慕の方々を迎えるに相応しい雰囲気になりました。

これひとえに関係の皆様

また会員各位のご家族を動員なされ会場を盛り上げていただき有難い事でありました。

真剣な眼差しで遺墨を観る来客の心に良寛のこころが印されたものと信じます。記念館としては此処を新たな出発として良寛の遺徳を高頭すべく努めてまいります。変わらぬ御指導ご声援をお願い致します。

重ねてお世話になりました皆様には厚くお礼申し上げます。

有難うございました。

向寒の砌 御自愛のほど祈念いたします。

財団法人良寛記念館

理事長 高居 寛阿

常務理事 小黒 孝一



座り込んで鑑賞する熱心な人の姿が多く見られました。



↑出雲崎おけさの踊りの輪は会場いっぱいに大きくひろがりました。

↓喜寿・古稀・還暦を迎えられた方々を中心に
出雲崎小学校校歌を大合唱！

総 会 (第二部懇親会) スナップ



↑可愛い後継者の音色にあわせて歌って、踊って楽しいひととき！

←「おんばこ」を取ろうと、方ぼうから手が伸びて来ました。



お待ちしています。

今年は**3月14日**
(土曜日)です！

→会場のあちこちにこやかに、ハイ、チーズ！



ご紹介 ください！

東京出雲崎会では、只今、新会員を募集中です。
皆様のお近くに出雲崎出身の方がおられましたらご紹介下さい。
特に30代～50代の方々には参画頂きたく、皆様のご協力よろしく
お願い致します。 組織委員会

平成21年度の事業予定

- 2月7日(土) 役員会 定時総会役割分担・本年度活動方針 他
- 3月14日(土) **21年度 定時総会 & 懇親会** 錦糸町駅前 東武ホテルレバント東京
- 4月11日(土) 役員会 総会の結果と反省
新年度予算&活動方針の審議
来年度総会会場等の打合せ
- 7月4日(土) 各委員会・役員会 行事参加と出費審議
諸行事報告と取りまとめ
- 8月15日(土) 船まつり・花火大会(予定)
- 8月16日(日) 出雲崎町成人式(予定)
- 9月12日(土) 役員会・編集会議(会報第12号合同会議)
- 10月～11月中 会報発行準備及び原稿締め切り
- 11月7日(土) 役員会 来年度総会の件 会場案内状の件
編集会議(会報12号)・各行事参加報告他
- ………平成21年度「新潟県人会関係」他………
- 1月25日(日) 新年祝賀会・・・椿山荘
- 2月22日(日) 新潟出雲崎会「総会」
- 4月25日(土) 第3回 芸能大会・・・東天紅 平成ホール
- 5月16日(土) 東京新潟県人会「第99回定時総会」
＝県人会館 2階ホール
- 7月26日(日) 「納涼大会」・グランドプリンスホテル新高輪
大宴会場「飛天」

「編集後記」

編集委員となって編集会議に参加するようになって2年目をむかえましたが、いつもながら諸先輩のふる里「出雲崎」に対する熱きハートには驚かされております。

毎回のようには、「会報いずもざき」の編集会議のはずが、いつの間にか、ふる里のことからはじまり東京出雲崎会のあり方や将来への展望などにまで話題がひろがり激論が戦わされ、さながら役員会の様相を呈してまいります。

こうした想いを大切にしながら、これから、私達がより若い人達に伝えていくことが、すばらしい伝統を継承し、新たな歴史を築き上げることになるんだと思います。

同級生をはじめ、後輩にもっともっと声掛けをしなければと思う今日この頃です。(矢部)

当会が定みなく運営されるのも、皆様からの年会費が大きな役割を果たしております。心より感謝申し上げます。

又、今回の定時総会に都合で欠席される方々には、お手数をお掛けいたしますが、同封の郵便振替用紙にてお振込下さいますよう謹んでお願い申し上げます。

会計委員会

年会費の納入に ご協力を！